

弊社は昭和36年に個人創業の土木業者として発足、昭和43年法人改組と同時に建築部門新設、令和元年の今年社名を(株)恵工業から(株)メグミに変更しておかげさまで51周年を迎えます。

『“環境づくりをたいせつに”を基本とし、すべての人々の健康で豊かな生活文化の向上に役立ち、安全で機能的な人間味あふれる社会形成に貢献する』ことを理念としおります。

(株)メグミは『ハウスメーカー』ではありません。

大規模宅地造成や道路・公共下水道整備工事などを行う土木事業、鉄筋コンクリート造や鉄骨造の大規模工場やテナントビル建設を行う建設事業など、様々な分野で卓越した技術を発揮する地域に密着した総合建設事業を展開している『技術集団』なのです。



MEGUMI



住宅事業における弊社は、これまで約50年近くの間地域の皆様方とともに歩んでまいりました。

各時代のさまざまなニーズに対応してきた弊社の住まいは、幾重にも新しい技術を取り入れ常にお客様に満足していただけるお住まいを提供してまいりました。

弊社におけるお住まいの基本として、完全自由設計とさせていただきます。お客様個々の御要望や個性を尊重し、家族構成や生活スタイルなど複合的な要素を担当の建築士がまとめ、お客様との打合せを重ね作り上げてまいります。規格型商品やプランでは実現できない世界に一つしかないお客様だけの住まいを建築士と共に創造してまいります。

今、世界的にも問題とされている『地球温暖化防止』に向け、建物の省エネルギー化（断熱気密性能の向上）や各設備機器のCO2削減への取り組みが今後の課題とされております。

弊社では高断熱・高气密工法の住まいが一般的になる以前から、積極的に採用し約30年近くに渡りお客様に満足をいただいております。

『技術集団』の(株)メグミで、建築士と共に作る世界に一つだけの住まいを、この機会に御検討いただきますようお願い申し上げます。





す ま い が で き る ま で . . .

なにもないまっさらな更地や何十年も住い続けた我が家を取り壊して、新しい住いが出来上がるまで . . .

普段多くの皆様は、建築途中の住いを間近に見る機会はありませんかと思われる。

完成すると表には見えなくなってしまう部分ほど、とても気になる部分ではないでしょうか？

御紹介します施工写真は、弊社の標準的な仕様（断熱等性能等級4の高気密・高断熱、気密ダイライト工法）にて施工致しました物件の施工状況を御覧いただく事ができます。

地盤改良工事から基礎・木造軸組工事など(株)メグミの住い造りを御確認いただけます。

『(株)メグミ』では、**安心・安全・健康**な住い造りを重要と考えております。

一見、あたりまえに思えるこの事こそが住いを造る上でとても大事であると思います。

安心 . . . 最新の耐震基準を上回る設計※1とし、長年地元岩手で建築施工を行ってきた『(株)メグミ』の施工技術を生かして、確実にお客様に安心していただける住いをご提供します。

安全 . . . 室内床の段差をなくしバリアフリーとする事や、必要な場所へ手摺りを設置するなどお客様の安全をお約束します。

健康 . . . シックハウス症候群の原因となるホルムアルデヒドなどの有害物質を含む建材や木材の使用は避け、基準を確実に下回る量としてお客様の健康を守ります。

どんなにすぐれた意匠性のある『すまい』であっても、安心・安全・健康な『すまい』でなければお客様にとって最高の『すまい』ではないと考えます。

『(株)メグミ』では、あたりまえとされる『**安心・安全・健康**』なすまい造りを確実に実行して参ります。

※1 必要壁量の1.1~1.3倍を当社の設計基準としております。



株式会社 メグミ

〒020-0125 岩手県盛岡市上堂四丁目11番29号
TEL.019(641)3095 / FAX.019(641)5504



地盤調査

建築計画準備が整い最初に行うのが『地盤調査』となります。専用機器を用い建物角及び中心部の計5ポイントを調査します。



スウェーデン式サウンディング試験による地盤調査

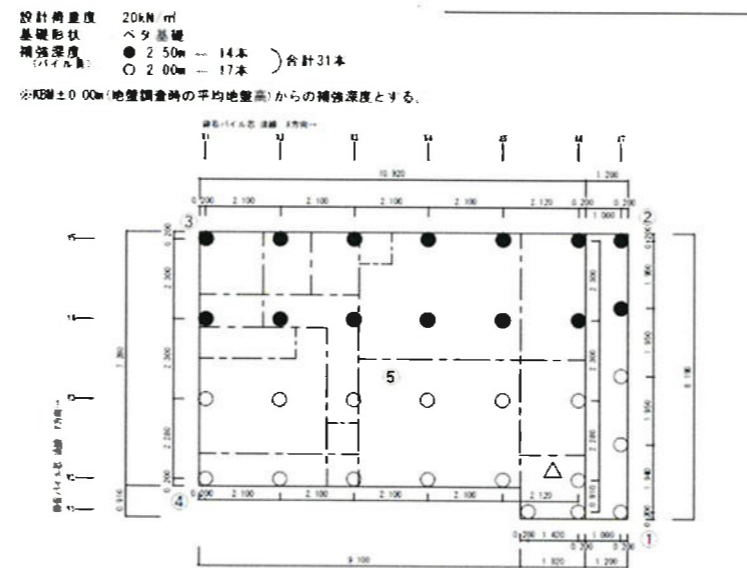
表面波探査法による地盤調査

地盤改良工事

地盤調査の結果、地盤補強が必要な場合には砕石パイル工法による地盤改良工事を実施致します。地盤内に直径400~500mmの砕石上の柱を形成して建物の荷重を支え沈下を抑えます。



施工機械による改良工事状況



施工図面※本数深さは各物件により異なります。



施工イメージ

布基礎断熱工法

建物の全体的な気密性や断熱性を確保する上でとても有利となります。断熱材には押し出し法ポリスチレンフォーム50mmを基礎内外両面に合計100mm使用しております。床下は1年を通して一定の気温に保たれ夏は涼しく、冬は室内温度からいくらか下がる程度の温度があります。床下全面にコンクリートを施工しておりますので湿気も上がりづらい工法ですので床下の木材にもとてもやさしい工法です。



布基礎配筋検査状況



コンクリート打設前状況



基礎工事完了

べた基礎断熱工法

地盤調査の結果やや軟弱な地盤の場合の仕様となります。建物荷重を面で支えるため沈下を抑える事のできる仕様となります。



べた基礎配筋状況



配筋・型枠設置 配筋検査状況



内部立上りコンクリート打設前状況

木造軸組み

弊社では『在来軸組工法』を採用しております。日本文化古来より継承されてきた伝統ある工法です。土台、柱、梁材から構成される木造軸組工法に耐力面材を組み合わせた工法で施工しております。柱・梁材には集成材（ラミナとよばれる木材単辺材を接着剤でつなぎ合わせ1本の木材となるものを言います。）を使用しております。強度は無垢材の約1.5倍強いとされております。接着剤には人体に影響を与える有害な物質などはJISの規格で定められた基準値以下とされておりますので安心してお住いいただけます。在来軸組工法は将来的な間取りの変更なども行いやすいのが特徴の一つでもあります。



土台敷き状況



建て方状況



軸組組立状況



耐力面材設置状況



透湿防水シート張状況



外壁下地通気胴縁設置状況

断熱気密・防蟻処理

壁断熱材は高性能グラスウールを柱・間柱間に充填しております。壁室内側へ防湿シートを隙間なく設置する事で防湿効果と気密性を確保しております。天井裏は吹込みタイプの断熱材を隙間なく敷き詰めております。防蟻処理は基礎工事時の土壌処理と軸組組立時の2回処理を実施致します。



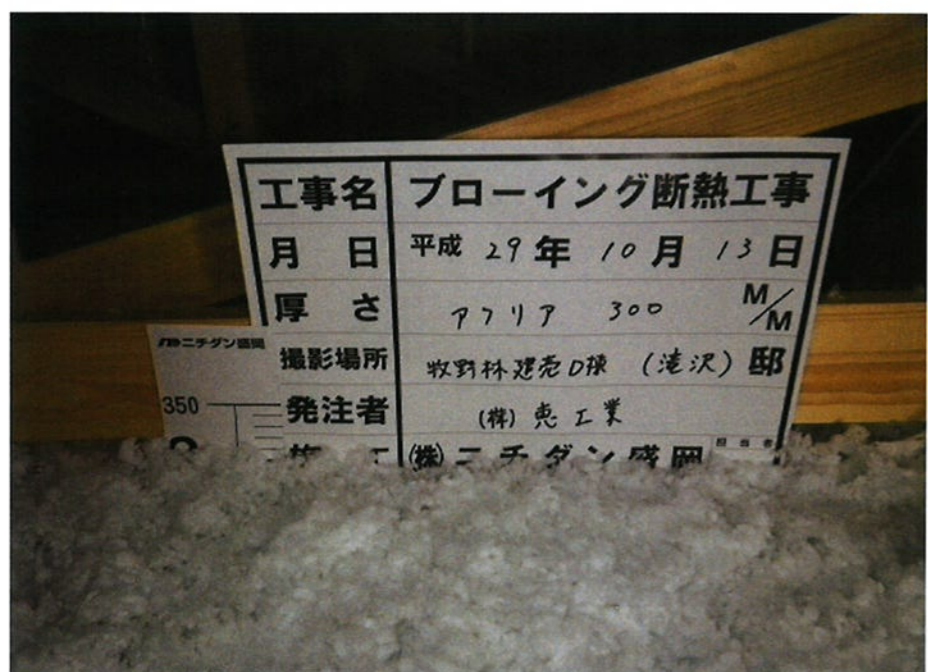
壁断熱施工前



壁断熱設置・気密シート張状況



天井断熱材施工前



天井断熱材施工後



土壌防蟻処理



木部防蟻処理